

雲南市・飯南町事務組合告示第13号

下記のとおり条件付き一般競争入札を行うので、雲南市・飯南町事務組合契約規則(令和3年雲南市・飯南町事務組合規則第9号)第5条に基づき公告する。

令和5年11月13日

雲南市・飯南町事務組合管理者 石 飛 厚 志

記

1 担当部局

雲南市・飯南町事務組合環境事業部業務管理室(以下「業務管理室」という。)

〒690-2701

島根県雲南市掛合町掛合1261-3

TEL 0854-62-9550 FAX 0854-62-9551

E-mail: kankyou@i-yume.ne.jp

2 業務名

令和5年度三刀屋斎場火葬炉更新に係る事業者選定発注者支援業務委託(以下「本業務」という。)

3 実施場所

島根県雲南市地内

4 業務期間

令和5年12月1日 ~ 令和6年3月15日

5 予定価格

公表しない

6 最低制限価格

設けない

7 入札参加要件

- ① 令和4～6年度雲南市測量・建設コンサルタント業務有資格者名簿において「建築コンサルタント業務」か「その他」として「火葬場に関連する業務」のいずれかに登録があること。
- ② 企業として過去10年間に次のいずれかの業務実績を有すること。
 - 1) 地方公共団体から発注された火葬場整備及び火葬炉設備更新等に係る事業者選定を行う際の部門の「支援業務（要求水準書の作成、総合評価方式又はプロポーザル方式の評価基準作成及び落札者選定等）」の実績があること。
 - 2) 地方公共団体から発注された火葬場整備基本構想等の策定、火葬場の設計業務、環境影響評価、火葬炉更新に係る施工監理等の実績があること。
- ③ 次の条件を満たす管理技術者、担当技術者の配置ができること。
 - 1) 管理技術者
一級建築士資格又は技術士資格（総合技術監理部門の「衛生工学－廃棄物管理」又は衛生工学部門の「廃棄物管理」）、RCCM資格（専門部門の「廃棄物」）のいずれかの資格を有することとし、これによりがたい場合は火葬場等業務経験年数10年以上とする。
 - 2) 担当技術士
一級建築士資格又は技術士資格（総合技術監理部門の「衛生工学－一般廃棄物管理」又は衛生工学部門の「廃棄物管理」）、RCCM資格（専門部門の「廃棄物」）のいずれかの資格を有することとし、これによりがたい場合は火葬場等業務経験年数5年以上とする。
- ④ その他要件
 - 1) 地方自治法施行令(平成22年政令第16号)第167条の4第1項に該当しないこと。
 - 2) 公告の日から競争参加資格確認の日までの間に、国、島根県、雲南市、飯南町のいずれからも指名停止処分を受けていないこと。
 - 3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。
 - 4) 本業務の遂行に必要な経営基盤を有し、資金等について十分な管理能力を有していること。

5) 入札に参加しようとする（一般競争入札参加資格確認申請書の提出）者の間に以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。

○資本関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社又は子会社の一方が更正会社又は再生手続きが存続中の会社である場合は除く。

ア) 親会社と子会社の関係にある場合

イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

○人的関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、ア) については、会社の一方が更正会社又は再生手続中の会社である場合は除く。

ア) 一方の会社の役員が、他方の会社役員を現に兼ねている場合

イ) 一方の会社の役員が、他方の会社の管財人を現に兼ねている場合

○その他入札の適正さが阻害されると認められる場合

その他上記と同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

8 仕様等

別紙「仕様書」のとおり

9 支払条件

雲南市・飯南町事務組合契約規則に定めるところによる。

10 入札保証金

免除する。

11 契約保証金

免除する。

12 質問

質問がある場合は、次の期日・時間までに **1 担当部局** に対してメール又は FAX にて提出すること。（様式第5号）なお、必ず担当部局に対し、質問を行った旨電話連絡を行うこと。

令和5年11月20日（月）17:00 まで

1 3 回答方法

回答は、次の期日・時間までに雲南市・飯南町事務組合ホームページに掲載する。

令和5年11月22日（水）17:00

1 4 入札参加資格の確認

① 入札参加希望者は、7 入札参加要件 に掲げる各要件を有することを証するため各種書類を提出し、入札参加資格の有無について事前に確認を受けなければならない。なお、受付期間中に申請書及び資料を提出しない者並びに入札参加資格がないと認められた者は、この入札に参加することができない。

② 提出書類

ア 一般競争入札参加資格確認申請書（様式第1号）

イ 企業の実績調書（様式第2号）

* 業務実績の記載内容を証明する TECRIS の業務カルテ（TECRIS がない場合は契約書等）の写し、各種登録証明等の写しを添付すること。

ウ 配置予定技術者の資格（様式第3号）

* 配置予定の技術者については、資格者証等の写し及び技術者と申請者の雇用関係が確認できるもの（健康保険証等の写し等）を添付すること。なお、この場合において保険者番号及び被保険者等記号・番号を黒く塗りつぶすこと。

エ 配置予定技術者の実績調書

* 配置予定管理技術者については様式第4-1号、配置予定担当技術者については、様式第4-2号を用いること。

③ 受付期間

公告した日から令和5年11月24日（金）までの毎日8:30から17:00まで（ただし、土・日曜及び祝祭日除く。）

④ 提出先

1 担当部局 まで

⑤ 提出方法

郵送又は持参とする。ただし、郵送の場合は、③受付期間内（11月24日（金）17:00まで）の必着とする。

⑥ 提出部数

各1部

- ⑦ 一般競争入札参加資格認定通知書（様式第6号）の送付
令和5年11月28日（火）

*FAXにより担当部局より連絡し、本書は郵送する。

1.5 入札日時等

- ① 入札日時 令和5年11月30日（木）10:00（即時開札）
- ② 提出場所 雲南市・飯南町事務組合掛合事務所1階会議室
（入室は入札10分前から）

1.6 入札方法等

- ① 本業務は、一般競争入札により受託者を選定する。
- ② 様式第7号により入札書を作成し、封筒に入れて提出すること。
- ③ 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は業務委託に係る総額（消費税及び地方消費税を含まない）を入札書に記載すること。
- ④ 郵便による入札は認めない。
- ⑤ 一度提出された入札書等の書き換え、引き換え又は撤回は認めない。
- ⑥ 代理人をもって入札する場合は、委任状（様式第8号）を提出すること。
なお、入札者又はその代理人は同一の入札に対して他の入札者の代理人なることはできない。
- ⑦ 受付にて本人確認ができるもの（運転免許証、保険証、個人番号カードなど）を提示すること。
- ⑧ 入札回数は3回とする。
- ⑨ 再入札がある場合を考慮し、再入札書（押印のあるもの）をあらかじめ複数枚準備しておくこと。（再入札の参加意思がある場合に限る。）
- ⑩ 再入札の場合も様式第7号を用いるが、封筒に入れての提出は不要である。
- ⑪ 入札者がいないとき、又は、入札を執行しても落札者がいない場合は、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定により、最低価格で入札した者に見積書の提出を求め、随意契約に移行することができる。

17 入札の無効

次の入札は無効とする。

- ① 公告に示した競争に参加する者に必要な資格を有しないものが行った入札。
- ② 虚偽の申請を行った者による入札。
- ③ 入札書に金額の記入がないもの、金額を訂正したもの、金額が判読できないもの。
- ④ 入札に関する要件（本件公告文、契約規則等参照）に違反した入札。

18 その他

- ① 一般競争入札参加資格確認申請書提出後に入札を辞退する場合は、入札辞退届（様式第9号）を入札日までに**1 担当部局**に提出すること。
- ② 入札に必要な書類及び提出に要する費用は、各事業者の負担とする。
- ③ この入札説明書の交付を受けた者は、当事務組合から提供を受けた文書等を第三者に漏らしてはならず、本件業務手続き以外の目的に供してはならない。
- ④ 天災その他やむを得ない理由により、入札または開札を行うことができないときには、これを中止する。なお、この場合における損害は入札者の負担とする。
- ⑤ 入札から落札者の決定までに入札者が**7 入札参加要件**に掲げる事項に該当しなくなったときは、当該入札者は落札者とはしない。
- ⑥ 仕様書及び各様式等は雲南市・飯南町事務組合ホームページからダウンロードすることができる。
<https://www.unnan-yume.net/>
- ⑦ 上記以外の不明な点は、**1 担当部局**に照会すること。